

支笏湖ビジターセンター便り

2015年(平成27年)10月号 Vol. 70

風雨に耐え、 園地を彩る樹木たち



樹木に絡みつくツタウルシ(10月13日)



支笏湖温泉園地「中央広場」(10月15日)



赤や黄色に染まるハウチワカエデ(10月13日)

10月2日と10月8日、支笏湖地域に強い雨と風が吹き付けました。特に8日は大型台風23号が温帯低気圧に変わって、もなお勢力が衰えず、北海道各地に被害をもたらした日です。雨湿じりの強風が一日中続き、瞬間的に強い突風が何度も吹きました。突風の度にビジターセンター周囲の樹木が倒れていきました。赤く色づくツタウルシに飾られた木、ラウンジの窓から見えていたヤマモミジ…。次々と倒れていく樹木を見ているのは辛かったです。

でもそんな状況をくぐり抜けた樹木もたくさんあります。彼らが支笏湖園地を彩っています。

風雨にさらされて例年よりは葉っぱが落ちていますが今季なりに紅葉した姿を目に焼き付けてください。



オレンジや黄色に塗られた湖周囲(10月12日)

ビジターセンターの南側にある「支笏湖野鳥の森」の遊歩道が8日の風雨により崩壊してしまいました。崩れた箇所規模が大きく、開通の目途が立っていません。

森の入り口付近(休暇村広場近く)にある野鳥観察舎は利用できます。自然観察を楽しんでください。

しかし、被害が大きかった場所も…

野鳥の森
通行止めに



遊歩道が崩れています

支笏湖温泉の気象

支笏湖畔の気温
・降水量・日照時間
～気象庁アメダスによる
平年値と今年の観測～

気温(°C)

	平年値	今年
9月上旬	17.7	17.2
中旬	15.8	15.8
下旬	13.7	14.8
10月上旬	11.9	11.2

降水量(mm)

	平年値	今年
9月上旬	98.1	159.5
中旬	73.1	53
下旬	90.5	23.5
10月上旬	72.9	55.5

日照時間(h)

	平年値	今年
9月上旬	42.3	37.3
中旬	42.7	41.6
下旬	43.9	46.2
10月上旬	40.7	50.8

9月2日の豪雨は観測開始以来同月としては第8位にあたる154mmを記録しましたが、同日以降雨が少なく月合計では236mmと平年値の90%にとどまりました。気温、日照時間ともにほぼ平年並みでした。

道内各地から初雪の便りが聞こえています。支笏湖温泉では13日午後にあられが降りましたが、札幌管区气象台によると、これは「初雪」にならないとのこと。同日午後、恵庭岳の初冠雪を確認しています。樽前山の初冠雪は14日朝になりました。

ちなみに、現在気象庁では樽前山の初冠雪の観測は行っていませんが、過去の平年値は10月22日(1971年～2000年、苫小牧測候所)です。支笏湖ビジターセンターの観測によると、2000年以降で樽前山の初冠雪が最も早かったのは2001年の9月22日、最も遅いのが2007年の11月15日でした。

冬の便り 湖周囲の山、初冠雪



14日朝、支笏湖温泉園地より。
樽前山(左)と風不死岳(左)



恵庭岳頂上
初冠雪は13日午後を確認

昨年の初冠雪は10月28日なので今年は2週間も早いです。14日は支笏湖温泉の紅葉と対岸の冠雪した山々の景色が同時に楽しめ、訪れた方々はとても喜んでいました。

支笏湖温泉に雪が舞い降りるのはいつでしょうか。支笏湖温泉の対岸の丸駒温泉付近では13日夜に雪が降ったとの情報も。一步一步と冬へと近づいているようです。さあ今季の銀世界へと進む歩みは速いのでしょうか、遅いのでしょうか。

支笏湖ビジターセンター運営協議会発行
〒066・0281 北海道千歳市支笏湖温泉番外地
TEL 0123・25・2404
HPアドレス <http://shikotsukovc.sakura.ne.jp>

【開館時間】 ※入館無料
4月から11月 午前9時から午後5時30分まで
12月から3月 午前9時30分から午後4時30分まで
(火曜日休館)
年末年始休館日 12月29日から1月3日まで



アクティブレンジャー 島

無意根山にて

皆さんは見かけると嬉しくなる、お気に入りの植物や生きものはありますか？私にもいくつかあるのですが、最近ダケカンバにびびっときます。よく間違われるシラカンバよりもクリーム色がかかっていて、標高の高い所を好み、長生きします。写真は登山中、ふと目にしたダケカンバ帯。風景のなかに浮き上がって見え、繊細に描き込まれたみたい。やっぱりステキだ！

環境省 支笏湖自然保護官事務所

アクティブレンジャー 島山 夏香



生きた展示が人気です！

ヒメマス親魚10/6～展示開始！

ビジターセンターヒメマス水槽にヒメマス親魚(しんぎょ)がお目見え！普段展示しているのは生まれて2年から3年の、銀の背が美しいヒメマス。この度水槽に加えられたのは親魚で、生まれてから4、5年経ち産卵期を迎えた赤い背のヒメマスです。支笏湖漁業協同組合さんの協力で今年も展示することができました。支笏湖のヒメマスは約120年前に阿寒湖から移入された魚で、ベニザケの湖沼残留型です。親魚はベニザケ由来だと一目でわかる姿です。雄と雌の体つきの違いも明らかです。じっくり観察してみてください。

ビジターセンター自然ふれあい行事

参加無料！参加者募集中！

千歳川溪谷へ行こう

10月24日(土)

時間10:00～15:00 定員10名

自然の恵みでクラフト作り

11月1日(日)、3日(火・祝)

時間10:00～12:00 各日定員10名



ビジターセンター多目的室展示

写真と植物画で巡る

支笏湖・自然散歩 ～11月3日まで

ポタニカルアート作家村上玖実子さんと夫の勝美さんによる合同展を開催中です。玖実子さんはシラネアオイ・イワブクロなどの絵画11点、勝美さんがエゾリスなどの生き物をはじめ、周辺の山々や湖の様々な表情を捉えた写真13点を展示しています。お二人が誘う支笏湖・自然散歩をお楽しみください。

